



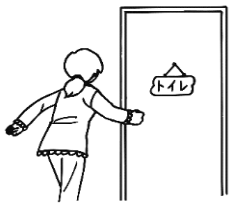
令和8年4月27日(月)
 尿検査号
 札幌市立屯田北小学校
 保健室

あした にようけんさ にようけんさ によう いろ せいぶん たんぱく とう けつえき しら じんぞう
 明日は、尿検査です。尿検査では、尿の色や成分(蛋白・糖・血液など)を調べて、腎臓やぼうこ
 うの病気、糖尿病などの疑いがないかチェックします。「検査の受け方」をしっかりと読んで提出して
 ください。

※特に異常がなければ結果は通知しませんので御了承ください。2次検査が必要なお子さんにのみ、「お知らせ」をお渡しします。

<検査の受け方> 配付したものの…ほけんたより、かみコップ、名前シール、試験管

★前日4月27日(月) 尿検査セットを忘れずに持ち帰る!



家にいたら、トイレに
尿検査セットを置いておく

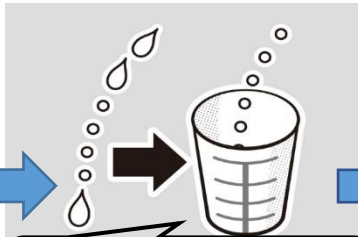


寝る前に
おしっこをする

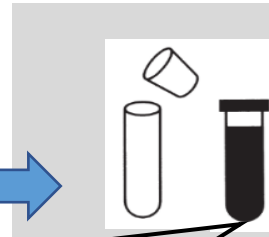
★当日4月28日(火) 正しい検査には朝一番のおしっこが大切です!



起きてすぐのおしっこをとる



少し出してから途中の
おしっこをとる



紙コップの口を少し折っておしっこを
試験管に入れて、ふたをしっかりとめる

念のため、
ビニール袋に
試験管を
入れるとよい◎

※教室で提出するときは、ビニール袋から試験管を取り出しましょう。

?おしっこってなんのため?

今朝は何を飲みましたか? お茶、牛乳、ジュース、いろいろだと思います。トイレでおしっこの色を見てみてください。飲んだものの色とは違いますね。なぜでしょうか?



おしっこは、飲んだものの栄養を吸収し、いらなくなったゴミを体の外に出すためのもの。飲み物の色ではないのは、栄養を体が吸収しているから。

もしおしっこを作る機能が故障すると、必要な水分や栄養を取りこめず、体の中にゴミがたまってしまう。



尿検査では正しくおしっこが作れているかどうかを確認します。
朝一番のおしっこを忘れずに!

きりとりせん

が つ に ち き ょ う に よ う け ん さ
 4月28日、今日は尿検査

きりとって
トイレのドアに
はりましょう

尿検査のお知らせ

4月28日(火)に、尿検査を行います。

1. 検査の項目

たんぱく、糖、潜血の3種類について、検査します。

2. 尿をとる前日の注意

- 汗をかくような、はげしい運動はなるべくさせないでください。
- たくさんの糖分やビタミンCが含まれている食べ物(おかし類)やのみもの(ジュース類)をとりすぎないようにしてください。
- 必要以外の薬はのませないでください。
- ねる前には必ず排尿させてください。

3. 尿をとる時の注意

- 尿は朝起きてすぐの尿をとってください。
- できれば排尿中間の尿をとってください。

4. 尿のとりかた

- ① 紙コップに尿をとります。
- ② 尿を紙コップから試験管にうつして、しっかり栓をします。

※ 尿の量は試験管の8分目までいれてください。

- ③ ラベルを縦向きに試験管にはってください。

◎ 提出時には、ビニール袋に入れて持参してください。

- ◎ 当日お子さんが欠席の場合は、ご家族の方が9時00分までに園・学校にとどけてください。

5. 検査の結果

- 異常がなければ、特に通知しませんのでご了承ください。
- 尿の中に、たんぱく、糖、潜血が出た場合、次のことが考えられます。

たんぱくが出たとき	○じんぞう病 ○起立性たんぱく(立っているときたんぱくが出て、寝ると出ない) ○はげしい運動でつかれたとき、きんちょうしたとき、間食を多くとったとき
糖が出たとき	○糖尿病 ○さとう、野菜を多くとったとき
潜血が出たとき	○じんぞう病 ○外陰部の傷、生理

※ したがって、一回目の検査で尿にたんぱく、糖、潜血が出ても病気とはかぎりません。

- 今回の検査で、**たんぱく、潜血**が出たお子さんには、日をあらためてもう一度尿をとってもらいますので、後日お知らせします。
- 今回の検査で、**糖**が出た場合は、早急な対応が求められるケースがあるため、その尿でただちに詳しい検査(尿中に含まれる糖量検査、ケトン体の有無)をおこない、その結果、専門医の受診が必要な場合に、ご家庭へお知らせします。
- 現在医療機関に通い医師の指導を受けている場合、検査結果を主治医に御報告の上、引き続き主治医の指示に従ってください。なお、主治医と相談の上、1次検査を希望されない場合は、学校に連絡してください。

